

22 空手道競技

- 1 期 日 平成30年 6月3日(日) 審判会議 9時15分～
監督会議 9時30分～
開会式 10時00分～
- 2 会 場 山形市総合スポーツセンター第2体育館
山形市落合町1 電話(023)625-2288
- 3 競技種目
(1) 男子団体組手 男子個人組手 男子個人形
(2) 女子団体組手 女子個人組手 女子個人形
- 4 競技規則 (公財)全日本空手道連盟の競技規定に準じて行い、運用については
(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部の申し合わせ事項による。

5 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
(2) 男子・女子団体組手競技は、トーナメント方式又はリーグ戦方式とする。
(3) 男子・女子個人組手競技及び形競技ともにトーナメント方式とする。
(4) 個人種目において登録された選手の交代は認めない。
(5) 組手競技において、(公財)全国高等学校体育連盟空手道部制定の安全具(男子5点セット、女子4点セット)を着用しない者の出場は認めない。
(6) 形競技において、1・2回戦は第一指定形(下記)とし、同一形でも異なる形でもよい。

- ①セーパイ ②サイファ ③ジオン ④カンクウダイ
⑤セイエンチン ⑥バツサイダイ ⑦セイシャン ⑧チントウ

3回戦・準決勝は第二指定形(下記)とし、同一形でも異なる形でもよい。

- ①セーサン ②クルルンファ ③エンピ ④カンクウショウ
⑤マツムラローハイ ⑥ニーパイポ ⑦クーシャンクー ⑧ニーセーシー

決勝は準決勝までに演武した形以外を演武するものとする。

6 審判員

(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部公認審判員ならびに山形県高等学校体育連盟空手道専門部が要請をした審判員とする。

7 出場制限 出場チーム数、種目別参加人数は次の通りとする。

種 目	チーム数(人数)
男女団体組手	1チーム(正選手5名・補欠3名)
男女個人組手	4名
男女個人形	4名

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は各県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により、県高校総体参加資格を得た者に限る。
- (3) 年齢は平成11年4月2日以降生まれた者とし、同一学年の出場は1回限りとする。ただし、特例として中国等帰国生徒については適用しない。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住などやむを得ない場合は各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 団体は男女別1校1チームとする。全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について別途定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- (8) 当該校教職員の引率のない学校の出場は認めない。
- (9) (公財)全日本空手道連盟の平成30年度の会員登録者であること。

9 組合せ抽選

参加校顧問の立ち会いのもと、抽選会を行う。(期日・場所は後日連絡する)

10 表彰及び上位大会出場選考

- (1) 基本要項に準ずる。
- (2) 本大会は、平成30度全国高等学校総合体育大会並びに東北高等学校空手道選手権大会の山形県予選を兼ねることとし、最終的には理事会において決定する。

11 参加申込及び宿泊申込

基本要項に準ずる。

12 連絡事項

- (1) 前年度団体優勝校、個人優勝該当校は、優勝旗、優勝杯の返還をすること。
- (2) 健康保険証を持参すること。
- (3) 試合中の怪我についての応急手当は行うが、それ以外の責任は負わない。
- (4) 各参加校は、会場準備のため8時30分まで集合すること。